

内灘町観光アクションプラン



内灘海岸に沈む夕日

【概要版】

内灘町観光アクションプランの概要

■策定の目的■

2020年(令和2年)、2021年(令和3年)と新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延に伴い、国内の多くの観光業は非常に厳しい状況に置かれています。こうした状況の下、観光需要の回復には一定の期間が必要とされているほか、人々の観光スタイル等も大きく変化し、観光業にも早急の対応が求められています。

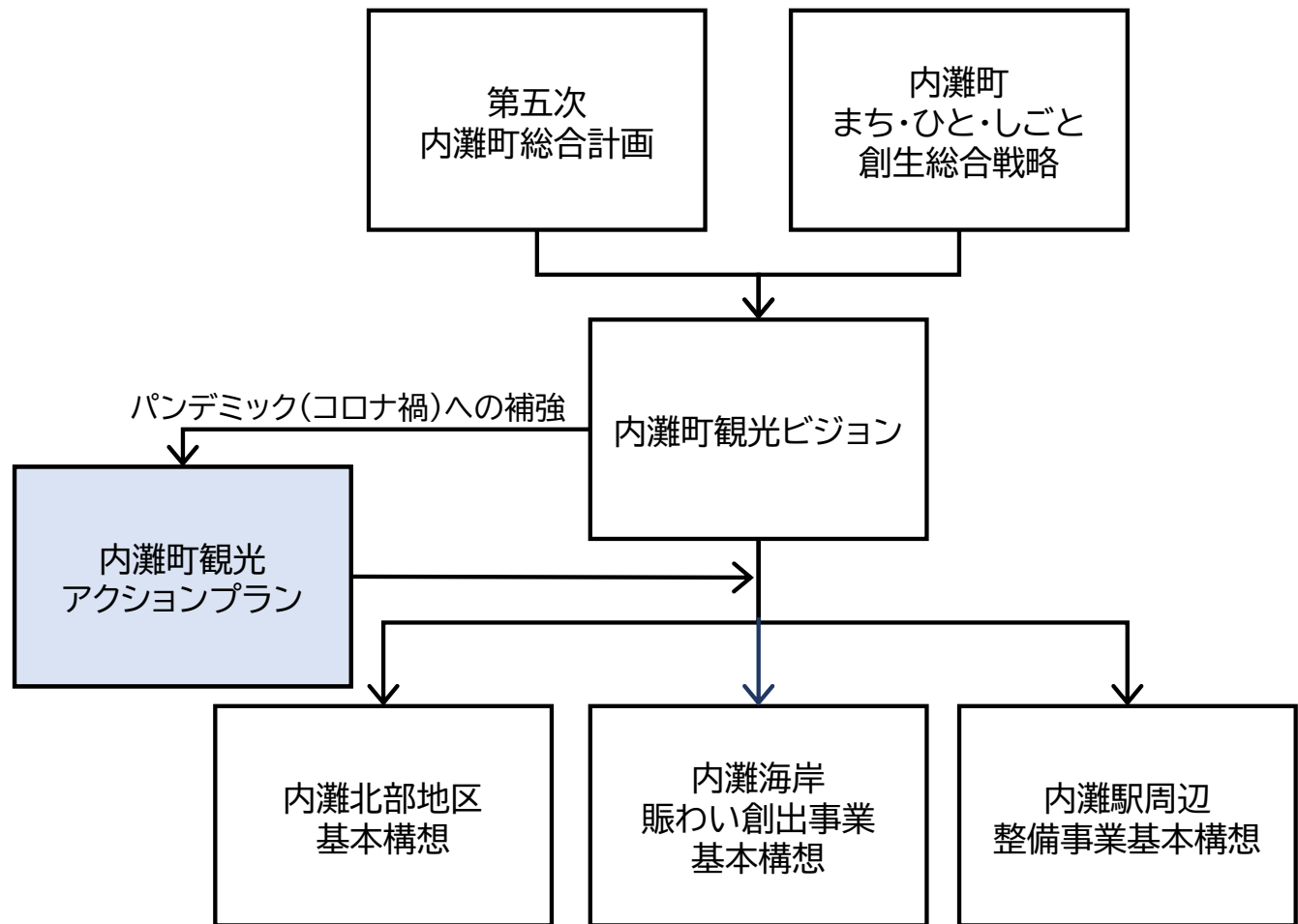
このアクションプランは、WITHコロナ、AFTERコロナの視点で、今後10年間の新たな観光ニーズに対応し、国内外の多くの人々が本町に魅力を感じ、訪れることによる交流人口の増加と観光消費で地域経済が活性化することを目的とし、内灘町と観光関連の民間事業者が連携して実施する観光重点プロジェクトについて定めたものです。

■観光アクションプランの位置付け■

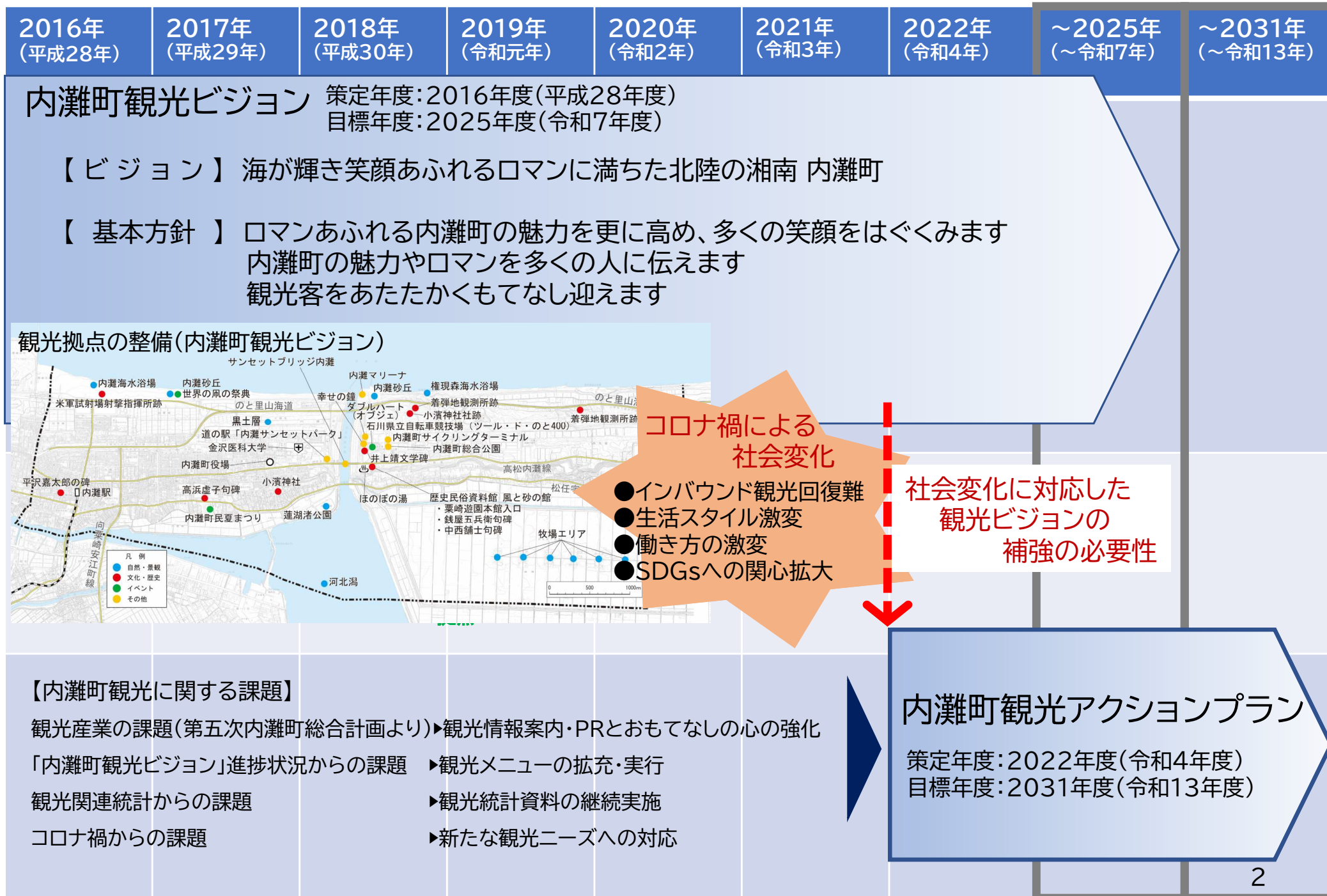
2016年度(平成28年度)に策定された「内灘町観光ビジョン」を上位計画とし、その後脅威をふるったコロナ禍への対策と新たな観光ニーズへの対応を補強し、策定したものです。

■目標年次■

2031年度(令和13年度)を目標に設定します。



内灘町観光アクションプラン策定の背景



内灘町観光アクションプランのテーマ 委員発言などキーワードより

▼「ブランド」づくり

テーマ・ストーリー

クリップスポットの拡大
▼(モノづくり)

消費

アンテナショップ
お土産品開発
ミルク王国
海岸でのグランピング
飲食店不足 カフェ 宿泊施設不足
海に道の駅 温泉の活用 ペットブーム
観光案内所で飲食提供できたら
自転車・乗馬・ゴルフ場・釣り

観光のテーマを創る
金沢観光圏でのワーケーション
食のブランド
海・サーフィン・江ノ電の湘南
恋人の聖地

モビリティの充実
▼(移動, 移住, 移転)

徒歩・自転車・公共交通
ネットワーク

内灘町サイクリングターミナル
レンタサイクル増台
コミュニティバスの観光利活用
浅電 公共交通のネットワーク
海に駐車場

「ブランドテーマ」
海と風にあそぶ
uchi-nada

ビーチクルーザー
SDGs 駅から歩いて海
回遊性 大学/若者
サイクリスト/ナチュラルリスト
サーフィン ペットブーム
内灘町総合公園

世界の風の祭典
観光のターゲット
サンセット・アワー 海岸線広域連携
(大野・金石・津幡・かほく)
農業体験 ワーケーション
人材育成

人材・人財

▲ 内灘ファンクラブの発足
(ヒトづくり)

サンセットブリッジ内灘
海が見える/見下ろせる
海岸のゴミ
水平線の夕陽
空が広い
ミントの香り
イカ・漁火 夕陽

海/夕陽/空

健康

▲ ウェルネス・ツーリズムの推進
(コトづくり)

▲ レスポンシブル・ツーリズムの定着
(ココロづくり)

内灘町の観光スポット



サンセットブリッジ内灘 夕陽



恋人の聖地 ダブルハート



内灘砂丘 風紋



射撃指揮所跡(内灘闘争)



SUP体験



内灘マリーナ



北陸鉄道浅野川線(通称:浅電)



河北潟干拓地 桜並木



総合公園



河北潟干拓地 酪農団地



道の駅 内灘サンセットパーク

内灘町観光のブランドテーマ

メインテーマ

「海と風にあそぶuchi-nada」

海沿いの爽やかな、若々しい雰囲気表現し、観光で他所から町を訪れる人だけではなく、そこに暮らす人々も毎日を楽しめるおしゃれな町、そんなイメージの定着を目指します。

観光客であふれかえる金沢駅の地下から、バック一つで身軽に浅電に飛び乗り17分で内灘駅に。閑静な住宅街を抜けると、眼前には広大な砂丘と荒々しい波の打ち寄せる日本海。

自転車でも一回りできてしまうコンパクトな町に、緑まぶしい酪農エリア、ロマンチックに海に沈む夕陽を眺める高台、白山や立山を背景に湖面きらめく河北潟がぎゅっと詰まった内灘町。マリンスポーツを楽しむ。大切な人と一緒に砂浜を裸足で歩き、貝殻を拾う。心と体がリフレッシュする場所。

「海風に吹かれて心も身体も綺麗になる」
「何もないようで何かある。大切なものが見つかる」
「疲れが浄化し元気が充填される、砂丘の上のパワースポット」

何度でも訪れたくなる内灘町を目指します。

クリップスポットの拡大

「クリップした宿・観光・体験」とは、いつか泊まってみたい・行ってみたい気になる宿・観光スポットなど、場所やイベント等を記録し、リスト化したくなるような拠点づくりを意味しています。

内灘町に訪れてみたい、リピートしたいと思わせるスポットづくりを広めていきます。

モビリティの充実

モビリティ(mobility)とは、動きやすさ、可動性を表し、場所や階層の移動の他、交通をつかった人の移動手段という意味でも用いられます。

内灘町での移動環境の充実のほか、新たな観光スタイルへの意識の転換、定着を目指します。

内灘ファンクラブの発足

観光地へのファンとは、その地域への強い「愛着」を持っている人と言い換えることができます。ここでいう愛着とは、「特定の観光地と旅行者の間に形成された心理的な絆」のことを意味しています。

内灘町の魅力を造成、積極的に発信し、内灘LOVEの人々を増やしていきます。

ウェルネス・ツーリズムの推進

ウェルネス・ツーリズム(Wellness Tourism)とは、心身のリフレッシュや健康の増幅を図ることを目的としている旅行形態です。ウェルネス・ツーリズムはアフターコロナにおいて国内旅行の新しいニーズを喚起する可能性があります。

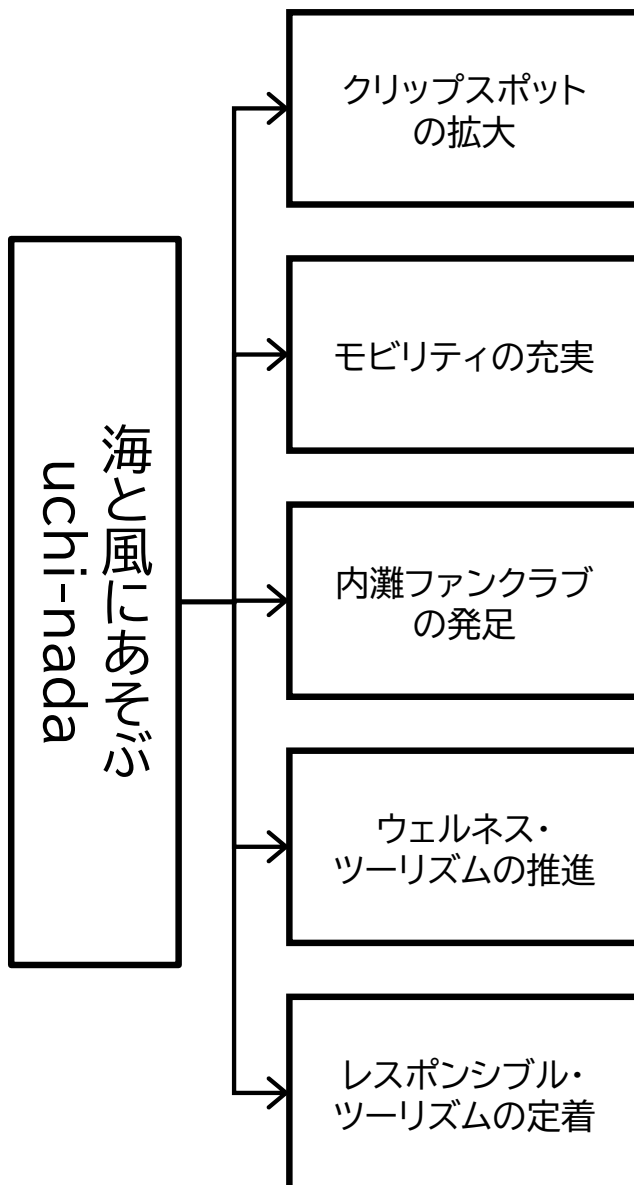
海、総合公園、サイクリングターミナルを抱える内灘町において、ウェルネス・ツーリズム環境づくりを広げていきます。

レスポンスブル・ツーリズムの定着

レスポンスブル・ツーリズム(Responsible tourism・責任ある観光)とは、観光客もツーリズムを構成する要素であると捉え、観光客が意識や行動に責任を持つことで、より良い観光地形成を行っていくという考え方であり、自分の行動が地域や環境へ負荷を与えてしまうかも知れないことを認識し、自律した行動を実践していく、SDGsとも関連する、これからの観光のカタチです。

酪農団地や体験農業で持続可能な農業・環境を学んだり、内灘闘争といった稀有な歴史を有する内灘を舞台にした教育旅行の実施で、「学べるツーリズム」が実践できる町を目指します。

重点プロジェクト



道の駅活性化/土産物開発
グランピング事業者誘致
インスタ映えるポイントの集約・発信



スマホ内灘ガイド/ウォーキング・ジョギングスマホガイド
浅電、コミュニティバス、電動サイクル・キックボード・ビーチクルーザーなど共通利用
モビリティサービス/観光タクシーコース・プランの設定



内灘プロデューサー育成、近隣自治体連携、商工会との連携、地域おこし協力隊
プロモーションビデオ(ロングver、ショートver)・ポスター・パンフレットの作成
各種イベント企画(世界の風の祭典、夏まつり、ツールド・のと、砂丘フェスティバル、サーフィン大会、ダンスイベント、他)

サイクルサポート/ツールドのと400との連携
サイクルコース/ジョギングコース
サーフショップ/サーフスクール
総合公園及びサイクリングターミナルの活用



ましかどベンチ



ジョギングコース

SDGsに絡めた農業・酪農・歴史(内灘闘争)を学ぶ教育旅行
SDGsの実践クリーンビーチ/フードロスBBQ/美しい自然の保全・活用
ビーチアクティビティ/ビーチフェス

内灘町観光アクションプラン

		前期 ～2025年 (～令和7年)	中期 ～2028年 (～令和10年)	後期 ～2031年 (～令和13年)
クリップスポットの拡大	道の駅の活性化/土産物開発			
	グランピング事業者の誘致			
	インスタ映えするポイントの集約・発信			
モビリティの充実	ウォーキング・スマホガイド構築、観光タクシーコース、プラン設定			
	モビリティサービスアプリ構築			
	レンタル・シェア電動サイクル・ビーチクルーザーの提供、			
内灘ファンクラブの発足	内灘プロデューサー育成、近隣自治体連携、商工会、地域おこし協力隊との連携			
	PV、ポスター・パンフレット、HP、LINEグループ、SNSの作成			
	各種イベント企画			
ウェルネス・ツーリズム の推進	カリキュラムの造成、スクール支援、サイクル・ジョギングコースの設定			
	総合公園及びサイクリングターミナルの活用			
	ツール・ド・のと400との連携			
レスポンスブル・ツーリズム の定着	SDGsに絡めた農業・酪農・歴史(内灘闘争)を学ぶ教育旅行の造成			
	SDGsの実践クリーンビーチ、フードロスBBQイベントの開催			
	ビーチアクティビティ、ビーチフェス			

※時期はプロジェクトの実行・運営の中心時期を示しています。